

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっちゃん

2004.7.15

第6号

発行／
ぐんまこどもの国児童会館

入館者
500万人達成
しました!!



夏の特別企画

『～まほうの積み木～カブラ』

- ◆ 開催日 7月19日(月)～8月3日(火)
- ◆ 時 間 9:30～17:00
- ◆ 会 場 多目的ホール

何の変哲もない小さな木片「カブラ」。でも、積んでいくと、すごい作品ができあがります。

7月25日(日)には特別ワークショップ「カブラで宇宙をつくってみよう!」も行います。



「こどもの国チャレンジピック ～キミも今日から五輪ジャー～」

- ◆ 開催日 8月7日(土)～8月31日(火)
- ◆ 時 間 9:30～17:00
- ◆ 会 場 多目的ホール

アテネオリンピックの開催に合わせ、こどもの国でも、オリンピックにちなんだ楽しい運動遊びを行います。

簡単な体力測定をはじめ、オリジナル競技にチャレンジしたり、みんなでおもしろ競技大会を行ったりします。

スペースシアター

●プラネタリウム番組

「レッツゴー平安京★陰陽師の見た星★」

上映期間: 9月26日(日)まで

平安時代にタイムスリップしてしまった主人公達。そこで陰陽師の安倍晴明と出会います。陰陽師は悪霊払いだけではなく、実は星を観測して未来を占う「天文学者」でもあったのです。

平日 14:30～

土・日・祝日 13:00～、15:30～

●こども映画館または星空散歩

土・日・祝日 11:00～、14:30～

※夏休み期間中は、平日の11:00からプラネタリウム、13:00からこども映画館を臨時上映いたします。



ぐんまこどもの国 夢大賞 第13回

次世代を担う子どもたちが未来にみる夢を募集します。

種 目	絵 画	童 話
テーマ	「ぼくの夢、わたしの夢」	創作童話(テーマは自由)
規 格	四つ切画用紙(39cm×54cm)	400字詰め原稿用紙10枚以内
対 象	18歳未満	小学生以上18歳未満
	いずれも群馬県内居住又は通勤、通学する方	

応募方法 所定の応募票を添付し、郵送または児童会館まで持参してください。

募集期間 8月1日(日)～9月5日(日)必着

その 他 作品は未発表のものとし、応募作品は審査を行い各種目ごとに賞を設け、賞状等を贈ります。表彰式を11月21日(日)、入選作品展を11月21日(日)～12月5日(日)に行う予定です。

休 館 日

7月… 5日(月)・12日(月)・20日(火)・26日(月)

8月… 2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

9月… 6日(月)・7日(火)・8日(水)・13日(月)・21日(火)・27日(月)

お問い合わせはこちら



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480

TEL.0276(25)0055 FAX.0276(25)0059

URL <http://www.sunfield.ne.jp/~kodomo01/>



エンゼル相談室 ママのセミナー 「子どもの食事と栄養」

今回は、乳幼児を持つ保護者を対象に子育てに関する講義、実習を行う「エンゼル相談室 ママのセミナー」より、1月23日、2月27日、栄養士の佐藤恵子先生をお迎えして実施した「子どもの食事と栄養」についてご紹介します。(以下は講義内容の抜粋です)

○食育とは

子ども達が自分の健康を自分で守り、豊かな食生活を送る能力を育てることを食育といいます。

○旬の食材の力

今では様々な食材が四季を通じていつでも手にはいるようになりました。しかし自然に従って育った作物などは、生命力があり栄養も豊富です。とりわけ旬の食材は本来の収穫期のもので、もっとも味が良く、おいしく食べられます。

このような食材本来の味を与えることは、子ども達の味覚を発達させます。四季の旬の食材を、もう一度見直してみてください。

○子どもの偏食には

お父さん、お母さんが好き嫌いを言っていないですか。まず家族がおいしそうに食べることが大切です。楽しい食卓づくりを心がけましょう。

調理も一工夫してみましょう。

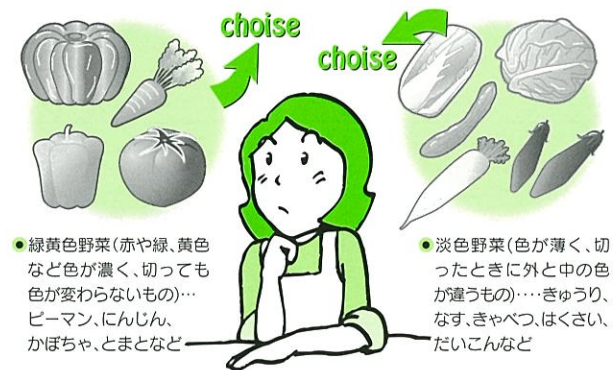
切り方は子どもの口に合わせ、噛みやすいように小さくしてください。苦みのある物は湯がいたり、においが強い物は下味を付けたりします。味付けは健康を考え、小さな子どもほど薄味に。子どもの好きなカレー味やクリームシチューなどの味つけも効果的です。また子どもの興味を引くように、彩りや形を工夫して盛りつけましょう。

○どうしても食べないの

何事も無理強い禁物です。好き嫌いがある場合は、

同じ分類*のなかで補えば、栄養的に問題はありせん。食べ物の好みはいずれ変わるものです。あせらずゆったりトライしてください。

※同じ分類ってどんなもの??



●緑黄色野菜(赤や緑、黄色など色が濃く、切っても色が変わらないもの)・・・ピーマン、にんじん、かぼちゃ、とまとなど

●淡色野菜(色が薄く、切ったときに外と中の色が違うもの)・・・きゅうり、なす、きょうも、はくさい、だいこんなど

意外に高い間食やおやつエネルギー

※ マークは1個80カロリー
(子どものお茶碗に軽くよそって一杯分)

ジュース500ml	3杯			
(どんな種類でも)				
牛乳 500ml	3.5杯			
ドロップ5個	1杯			
お煎餅1枚	1杯			
メロンパン1個	4杯			
ポテトチップス小(45g)...	3杯			
アイスクリーム1個 (100円位のカップ).....	2.5杯			

じゃこと大根の炊き込みごはん

材 料			
米	2カップ	じゃこ	20g
酒	大さじ2	油あげ	1枚
A 塩	小さじ2/3	大根葉	40g
しょう油	小さじ2/3	ごま油	小さじ1
大根	80g	白ごま	大さじ1

作り方

- ① 米はといで水気をきり、たっぷりの水に漬けておく。
- ② じゃこはフライパンで軽く炒っておき、油あげはフライパンで両面こげ色がつくまで焼いておく。
- ③ 油あげ・大根は短冊切りにする。
- ④ 炊飯器に米・A・水を入れ、じゃこと③を加えて炊く。
- ⑤ サッと茹でた大根葉を小口切りにしてごま油で炒め、白ごまを加え、炊き上がったごはんにはサッパリ混ぜる。

感動が探求心につながる



—興味や素朴な疑問が出発点—

漢字のおもしろさ

数か月ほど前に、新聞で小学校1年生が作った詩を見かけました。

かん字
ママ 火のかん字に
人のかん字が
かくれていたよ
もう一つはっけん
貝のかん字に
目のかん字が
かくれていたよ
(読売新聞)

火という漢字も、貝という漢字も、象形文字と言われるものでしょう。実物や絵から文字を作ったものです。火という字は、ほのおが燃えている様子を表しているものですし、貝という字は、子安貝の形を表したものです。

それにしても、6～7歳でよく気が付いたものだと思います。大人よりも感じ方が新鮮で柔軟のように思いますし、感受性が鋭い気がします。小学校3年生ぐらいから漢字嫌いが増えはじめると言われていますが、子どもの素朴な疑問に対して周囲の大人が真剣に答えてあげたり、ほめたりすることが大切であると思います。英語への関心が高まっている昨今ですが、日ごろ漢字にも親しみ、漢字が好きになっていくようにしたいものです。漢字が嫌いでは本を読む気にはなれないのではないのでしょうか。

ともかく、上記の詩を作った子はある種の発見体験をして、漢字というものの面白さを実感したことでしょう。こうしたことによって、ますます疑問や好奇心が広がり深まっていくことになると思います。

植物の不思議

庭で雑草取りをしている時に、スギナにお目にかかったことはありませんか。春にはツクシが出るあの植物です。葉が杉の木の葉に似ていて、このツクシを食べることができるのでスギナ(菜)という名前になっているようです。春先きにこのツクシをめでのめもいいですが、1つ実にはやっかいなことがあります。雑草として取り除こうとする時に、引っ張れば茎が途中ですぐ切れてしまうし、根こそぎ取り去ろうと思っても根(地下茎)が地中で横にしっかりと伸びていっていますので、これまたすぐ切れてしまいます。この地下茎は、暗かつ色の固い皮におおわ

れていますのでとても生命力が強く、次の年を待つまでもなく、次から次へと成長していき地上に芽を出してきます。1度お子さんと一緒に確かめてみたらいかがでしょうか。

とにかく生き延びる強さをもった植物であり、それこそ自然というものの驚異を感じます。私たちの身近な所に、このような感動をもたらすものがあるのです。

世の中のものごとや、自然というものには、よく観察してみると、驚くことや不思議に思うことがたくさんあることに気がきます。

発見の楽しさ

幼児の時期から周囲の事柄との接触密度が濃ければ濃いほど小さな発見が多くなることと思います。

いろいろな場所に子どもを連れて行っても、「大したことない」、「つまらなかった」というようであったり、なにを読んでも聴いても、またなにをやっても喜ばなかったりおもしろく思わなかったりでは発展、成長がありません。

まずは、わが子がどのようなことに興味をもったり関心を示したりするのか、日常の親子の触れ合いの中から把握することがとても大切であると思います。ふだん、めったに話さない、顔を合わせないお父さんでは、わが子の好きな事柄さえなかなかわからないと思います。

わが子の関心事がつかめたら、それにできるだけ子ども自身が直接にかかわれるよう援助したいものです。ただし、子ども自身の頭やからだを健全に刺激するものが望ましいと思われます。たとえば、テレビゲームなどがいくらおもしろいからと言っても、それへの過度の没頭、集中については、機械に遊ばされているだけで主体的なものではないという判断に立てば、子ども自身によく考えさせるようにできるとよいと思います。

心を揺さぶられたり、満ち足りた気分になったり、自分でやり遂げたりした時の感情、感動が、もっと自分で続けてみたいという心情を生み出し、さらなる探求心を刺激することになるだろうことを心ひそかに願いつつ、日々の積み重ねを心掛けたいものです。

■こども相談室 TEL.0276-25-0055

夏休み こども学習相談 (保護者の方へ)

ぐんまこどもの国児童会館 こども相談室では、夏休みの宿題のことや勉強のことなど、お子様のための学習相談をおこなっています。

日時: 7月21日(水)～8月31日(火) 毎週 火～日曜日

※毎週、月曜日はお休みです。

9:30～17:00(受付は、16:30まで)

■直接ご来館するか、お電話でご相談ください。

TEL. 0276-25-0055

ぐんまこどもの国児童会館 こども相談室 学習相談係
お子様からのお電話をお待ちしております。保護者の方からもぜひお話しください。

新展示装置

「スバルR2カットモデル」登場!!



地元子ども達がテープカット



ワー、乗りごっこ最高!!

4月21日から新たにサイエンスワンダーランドに展示された「スバルR2」は、地元企業である富士重工業から寄贈された人気の新型軽自動車です。誰でも自由に乘ってハンドルやペダルを操作でき、また、屋根や片側のトピラがカットされていて、小さなお子さんでも安全に楽しく遊ぶことができます。

寄贈式が終了した後、普段はなかなか座れない運転席におさまった子ども達は、目を輝かせてドライブ気分を味わっていました。



公園レター

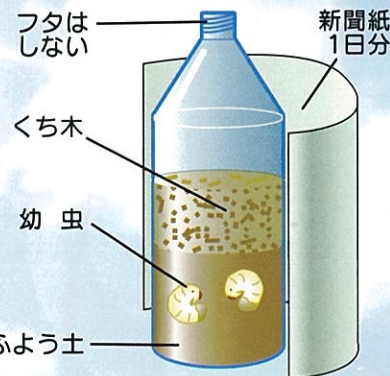
5月初旬にぐんまこどもの国自然ふれあいクラブの活動として、カブトムシの幼虫の飼育教室を行いました。

まず、2リットルの角ペットボトルを切り、腐葉土と朽木(幼虫の餌)と幼虫を入れ(図)、光が入らないようにカバーをします。時折腐葉土が乾いていないか点検します。

幼虫は6月上旬から6月中旬頃にサナギになります。この時期は絶対に掘り起こさないでください。直射日光に当てることも厳禁です。じっとがまんして待つと、7月上旬から下旬くらいには、待望の成虫へと羽化します。

飼育教室に参加した子ども達に託された幼虫も、このにこっと通信が出る頃には、立派な成虫になっています。

このように、自然ふれあいクラブでは、月に1度楽しい活動を行っています。子どもも大人も、自然と仲良くなりたい方はぜひお電話下さい。



● お問い合わせ ●

ぐんまこどもの国自然ふれあいクラブ
TEL.0276-22-1448

金山総合公園ぐんまこどもの国ホームページ
URL <http://www.gunma-park.or.jp>

楽しく遊んで 体力UP!!

色々な年齢のお友だちと仲良く楽しく体力づくりができるように、多目的ホールの広い空間を利用した体力増進事業を開始しました。これまでにいったボール遊びなどは、元気いっぱい走り回る子どもの姿が見られました。今後もこのような催し物を行う予定です。館内で掲示を見たらぜひ参加してみてください。



来て! 観て! スペースシアター 新企画

スペースシアターでは4月から新企画仲間入りしました。

「星空散歩」は、プラネタリウムをつかった、星空解説です。のんびり眺める季節の星空は、大人も子どもも楽しめます。また「こども映画館」は楽しいアニメを観覧できます。どちらも観覧料は無料です。各上映時間は「にこっと通信」表紙をご覧ください。



集団利用のご案内

保育所や幼稚園、学校、子供会や学童クラブなど児童の健全育成を目的とする団体が、集団で利用していただくためのプログラムです。秋の遠足などで児童会館を来館されるとき、ぜひ御利用ください。

種 類	曜 日	時 間	定 員
プラネタリウム学習投影	火～土※	①9:40～ ②11:00～ ③13:00～※	182名
工 作			40名
パソコン			20名
読み聞かせ			40名
映画鑑賞(研修室)	火～金	①10:10～ ②11:00～ ③13:00～※	80名
(多目的ホール)			312名
集団遊び			40名

※プラネタリウム学習投影の土曜日は9:40～の回のみ

※③は、遠方から来館する団体、または①②がすでに定員の場合のみ

※雨天時のみの利用は御遠慮いただいております。

年齢や利用時間にあわせたプログラムを選択できるようになっております。詳しい内容については児童会館にお問い合わせください。



第17回全国健康福祉祭群馬大会
ねんりんピックぐんま
平成16年10月16日(土)～19日(火)

**入館者
500万人
達成**

ぐんまこどもの国児童会館では、開館以来13年7ヶ月の今年5月30日(日)に、入館者500万人を達成しました。

開館以来様々な面で御協力いただきました多くの関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。

500万人目となった、太田市矢場町から家族4人で来館した橋本智恵海さん(6才)は、「まさかと思ってびっくり。2週間に1回は遊びに来ています」と語ってくれました。